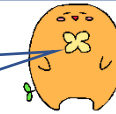


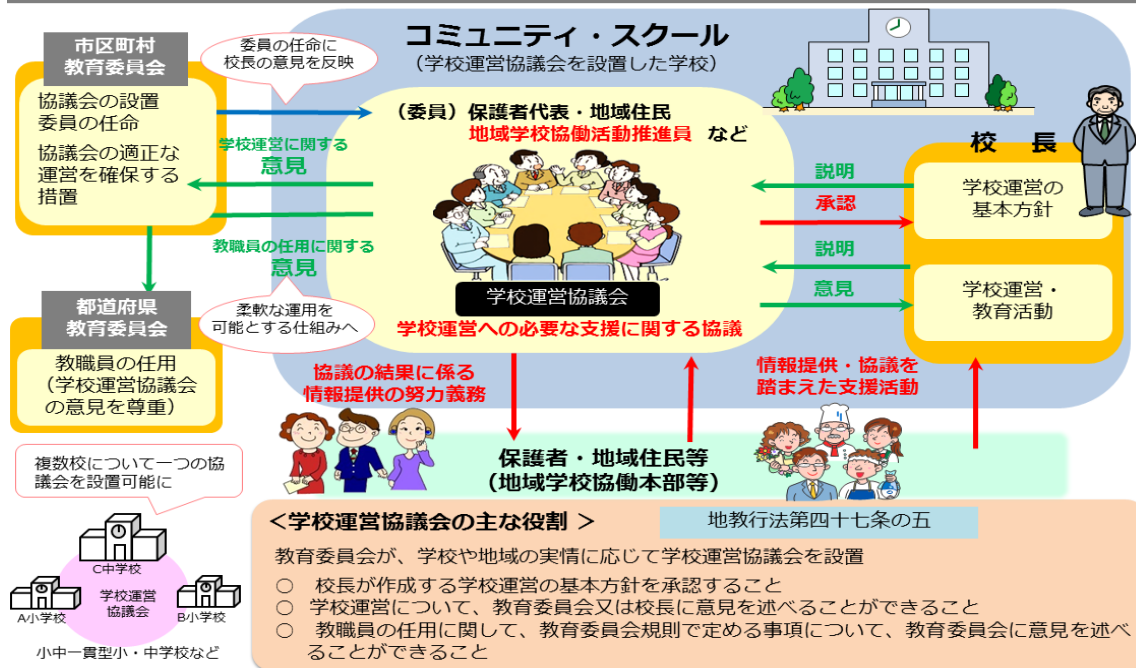
Let's WKB

学校運営協議会制度って何？



学校運営協議会制度とは、学校と保護者や地域の皆さんが、ともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みのことです。この学校運営協議会を設置した学校のことを「コミュニティ・スクール」といいます。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



文部科学省 HP より

青森県内の特別支援学校では、平成30年度県立森田養護学校を皮切りに段階的に導入され、令和5年度から県内全ての県立特別支援学校で実施することになりました。
本校も令和5年度から実施することになりました。

令和5年度 学校運営協議会委員 紹介

学校運営協議会の主な役割は？

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する
- 学校の運営に関する事項について、教育委員会又は校長に対して意見を述べるができる
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。

坂本 徹	教育問題アドバイザー
山崎 英二	本校 PTA 会長
古川 洋介	特定非営利法人夢の里所長
山本 浩平	ヤマモト食品株式会社社長
川村 清秀	造道町内会長
渡部 潤子	県立中央病院小児科部長
蒔苗 正樹	本校元職員
石岡有佳子	artstudio tete 代表
須藤 優海	学生団体レスタ
木村 琢生	本校校長



地域の中で様々な役割を担っている方々に、様々な角度から御助言いただきながら、日々の教育活動を進めてまいります。

一年間どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度第1回学校運営協議会を開催しました

5月9日（火）13時より、令和5年度第1回学校運営協議会を次の内容で開催しました。

- ① 委員紹介
- ② 学校運営協議会についての事業説明
県教育庁学校教育課特別支援教育推進室 指導主事 相坂 潤 氏
- ③ 校内一巡
- ④ 学校概要及び学校経営方針の説明
- ⑤ 令和5年度学校運営協議会活動計画 提案
- ⑥ 情報交換（委員の皆さまから、一言ずつお話しいただきました。）



① 校長が委員の皆さまを紹介しました。



② 相坂指導主事から学校運営協議会の説明がありました。



③ 児童生徒の学習の様子や施設設備等をご覧いただきました。



【委員の皆さまからの御意見・御感想】

- ◆病弱の学校ならではの大変さがあると思う。だからこそ地域の方と一緒に一人一人の子に合う教育がなされるべきであろう。
- ◆いろいろな立場の方が集まる本会である。各人がもつノウハウや人脈などを生かして活動したい。
- ◆これを機に、事業所の利用者と本校児童生徒との交流をしていきたいと思った。
- ◆障害者雇用を通して、様々な発見や気づきを得ながら仕事をしている。健常者との垣根のようなものも昨今の技術革新等によって変わってくるのではないかと考えている。
- ◆町内の盆踊りを企画しているが、障害の有無に関係なく、楽しめる会にしたい。
- ◆本校の先生方には、様々な形で子どもたちをサポートしていただき、感謝している。今後も皆さんの協力を得ながら、子どもたちの教育を受けるチャンスが増えればよいと考えている。
- ◆本校の難しさは、あらかじめ計画を立てたり、形を整えたりしても、なかなかその通りにならないことである。うまくいかないこと、できないこと、すんなりいかないことがあっても、その中からプラスの面を見つけていくことが必要だと考える。
- ◆ドローンの操作をとおして、本校児童との交流がある。ドローンは漁業や農業、輸送などの分野でも活用が見込まれているものであり、未来性があるものなので、子どもたちにとっての糧となるようにできればと考える。子どもたちの趣味にもつなげたい。
- ◆生徒に一番近い年代であるため、学生ならではの目線で様々な提案をしていきたい。

委員の方お一人お一人から貴重なご意見やご感想をいただき、今年度の活動が実り多きものになることを確信しました。

第2回学校運営協議会は、7月4日（火）の予定です。次回は委員に加え、本校のコミュニティ・スクール担当職員とで、「熟議」をする予定です。